



# 横浜みどりアップ計画に基づく BS善部の森愛護会の森づくり活動



善部の森は、森の多様な役割に配慮しながら緑のネットワークの核となる保護樹林地として保全するために横浜市と愛護会が協同で森づくり活動を行なっています。



## 取組1 生物多様性・安全性に配慮した森づくり

森(樹林地)の維持管理(森づくり)を行うための保全計画に基づき、生物多様性の保全、利用者の安全や周辺住民の快適性の確保、良好な景観形成など、森に期待される多様な役割に配慮した森づくりを推進しています。

具体的には森をエリア分けして目的に合った草刈りや伐採等を行なっています。

# せいぶつ たようせい 生物多様性ってなに？

いろいろな環境にいろいろな生きものがお互いに支えあい、バランスを保ちながらいっしょに存在していることを「生物多様性」といいます。わたしたちの暮らしは、水や食べ物、木材、薬など、「生物多様性」からの恵みに支えられています。



- ① 希少動植物を保護しましょう。② 外来生物にえさをあげないで！

ハマが好き だから守ろう いのちのゆりかご 森 川 海

横浜市環境創造局みどりアップ推進課・北部公園緑地事務所・BS善部の森愛護会

## **取組2 森を育む人材の育成**

自然観察や自然愛護のボーイスカウト活動を通して五感を養い、森の生物を大切に保護します。2回/年横浜市と協同で大規模な森の健康診断と生き物調査(モニタリング)を行ったり、大人も活動に必要な知識や技術の研修を受けて、森を育む「人」を育てています。



**私たちは、森づくり活動や自然体験活動を通して心身ともに健全な青少年を育てると共に次世代につなぐみどり豊かな森づくりを実施しています。**

**あなたも一緒に愛護会の森づくり活動をしませんか！**

**BS善部の森愛護会・ボーイスカウト横浜第65団**

お問い合わせ:65団「お問い合わせ」フォームをお願いします。

# BS善部の森愛護会の森づくり活動例



ペットボトルによるスズメバチ駆除

ボーイスカウトによるゴミ拾い、ツルの除去、希少植物保護活動



まなこ開いて耳そば立てて 野鳥の定点観察

ぼくも抜いたぞ！ 外来種のシロの芽を！



シロ(外来種)の伐採

外周部の草刈り

邪魔な高枝伐採

# 横浜市との協働・森づくりモニタリング活動



森の状況と保全計画をみんなで共有化



毎木調査(樹木の種類と太さを調べて、樹木名版を設置)



植物の調査(希少種・外来種)



植物の調査(どんぐりなどの木の实)



虫の調査(ジョロウグモの巣、モグラ塚、蝶等)



みんなでオオブタクサ抜き